

# HGH(ヒト成長ホルモン)

## 血液検査用ヒト成長ホルモンキット

ヒト成長ホルモン (hGH: Human Growth Hormone)は、脳下垂体前葉から分泌される直鎖ポリペプチドで、アミノ酸191個よりなる分子量約2万2千の単量体の形で存在します。

hGHは個体の発育や成長、(骨成長、蛋白合成、細胞増殖)に不可欠で、その分泌はソマトスタチンとhGH放出ホルモン(GHRH)によって調節されています。

末端肥大症や下垂体性巨人症ではGHが高値を示し、GH産生腺腫を病因とするGHの過剰分泌によるものが多いとされています。また下垂体機能低下症では通常GHが低値を示します。これらの診断にはインスリン、アルギニン、グルカゴン等の負荷試験による血中GHレベルの変動測定が一般的に行われます<sup>1)</sup>。

1) 藤田拓男 編: エッセンシャル内分泌. 代謝病学、医歯薬出版(1986)

※財団法人 成長科学協会の検討により、国内ではHGHの測定値を標準化する事となり、2005年4月から、各メーカー一斉に同一標準品(WHO 2nd IS 98/574: リコンビナント)に準拠しました。

Eテスト「TOSOH」II (HGH) もリコンビナント標準品に準拠しています。

低身長症などの治療のための「成長ホルモン治療適用判定申請書」には、『リコンビナント標準品』を使用した旨を明記いただきますようご注意ください。

詳しくは財団法人成長科学協会ホームページ

<http://www.fgs.or.jp/public/index.html>

をご参照ください。

## 仕様

### 試薬構成

免疫反応試薬	Eテスト「TOSOH」II (HGH)	(100テスト/箱)
標準品	Eテスト「TOSOH」II (HGH) 標準品セット	(6濃度、各2本/箱)
検体希釈液	Eテスト「TOSOH」II (HGH) 検体希釈液	(4mL x 4本/箱)

対象検体種 血清、ヘパリン血漿

測定時間 免疫反応時間 10分 (1ステップサンドイッチ法) 結果報告 約20分

測定範囲 0.07~45 ng/mL

健常人参考値 ≤2.1 ng/mL